

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立岡山芳泉高等学校		
実践者等	樂前晶巳	実践日	令和3年5月
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	地学基礎		
対象生徒(学年等)	3年		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	複数の単元のまとめ		
使用したアプリ等	スライド、Forms		
実践の概要(ねらい等)	グループ協議(協働的な学習)での表現力、知識・理解の向上		
実践の内容			
<p>(1) 紙媒体でスライド作成計画を立てる。</p> <p>○ 班ごとにテーマを設定し、専門テーマについてのまとめを紙媒体で行う。</p> <p>※ 生徒は、2年次から紙媒体で少人数に向けた形態から発表を始めている。紙のサイズを大きく、さらには発表対象を増やしていき、段階的に行っていくことで、徐々に発表能力を向上させている。</p> <p>(2) 情報教室のパソコンを使って、スライドを作成する。</p> <p>○ 指導者はあらかじめ Google ドライブ内の Classroom フォルダで共有をかけておき、生徒は Google スライドで作成していく。</p> <p>○ iPad や iPhone ではアニメーションをつけることができないといった不便な点があったため、情報教室のパソコンを利用したスライド作成を行った。</p>			
			
<p>(3) 作成したスライドをスクリーンに映し出し、授業を行う。</p> <p>○ 生徒が主体となって担当テーマの発表を行っていく。</p> <p>※ 最初は俯いて教科書だけを見ながら発表していた生徒も、今では前を向いて時には冗談を交えながら、聞きやすい発表をすることができている。</p> <p>(4) Google Forms で意見や感想を集約する。</p> <p>○ 生徒は授業後に、Forms を利用して意見や感想、評価を送る。</p> <p>○ 生徒は、意見や感想などが見えるようになっていたため、互いの良い点を認めたり、改善点を指摘していくことで成長したりしやすい環境が整っている。</p>			
参考となる HP 等			